

彩都.

サイトシーイング

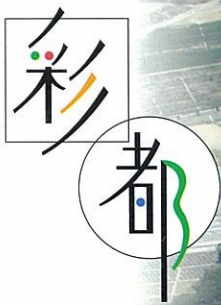
Seeing



彩都健康スポーツフェスティバル

CONTENTS

- 彩都の人口が1万人を突破
- 駅前商業施設オープン
- 医薬基盤研究所ほか一般公開
- 彩都健康スポーツフェスティバル
- 第2回 バイオビジネスアワード受賞者セミナー
- 彩都・中部地区
- 彩都ライフサイエンスパーク



みどりのみらいの見える丘

「みどり」あふれる豊かな自然。
「みらい」をはぐくむ先端の科学や産業。
ふたつの色に彩られた丘、彩都。
「みどり」と「みらい」が織りなす彩都のまちでは、
新しいライフスタイルに彩られた、
人と人、人とまちがつながる
心豊かな暮らしが始まっています。
ここにしかない丘。広がり続ける丘。
彩都へ、ようこそ。

■ 彩都の人口が1万人を突破

平成16年4月にまちびらきした、彩都・西部地区(計画人口2万人)の、平成24年12月末時点の居住人口が1万人を超え、10,106人に達したことがわかりました。内訳は、茨木市域が7,508人(2,459世帯)、箕面市域が2,598人(989世帯)です。

大阪モノレール彩都線開通前の、平成18年12月末時点の居住人口は2,774人でしたので、6年間で7,332人増加したことになります。

恵まれた自然環境と交通アクセス、教育環境など、彩都の魅力が評価されたものと思われます。人口構成から、団塊ジュニア世代を含む30代前半から40代前半の親世代と、その子ども世代である9歳以下の比率が、突出して高いことが見て取れます。

■ 駅前商業施設オープン

平成24年11月17日(土)に、カフェを併設したインテリア・雑貨専門店が、平成24年12月11日(火)には、24時間営業のコンビニエンスストアが、これまで商業施設のなかった彩都西駅の西側に、あいついでオープンしました。

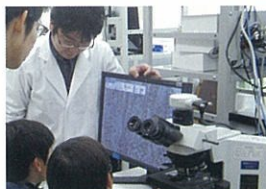


■ 医薬基盤研究所ほか一般公開

平成24年11月10日(土)、研究所業務への理解を深めてもらうとともに、子ども達が科学に触れ、興味を持つ機会を提供するため、医薬基盤研究所の一般公開が開催されました。

子どもから大人まで1,000名を超える来場者は、さまざまな参加型企画や展示型企画などを楽しんでいました。

また同日、彩都バイオインキュベータでも、インキュベーション施設の一般公開が行われました。



「バイオ医薬品ってなに?」



整理券配布会場の様子

■ 彩都健康スポーツフェスティバル

平成24年6月3日(日)、彩都西公園の全面オープンを記念して、彩都健康スポーツフェスティバルが開催されました。事前申込を行っていた130人を超える参加者のほか、当日対応が可能なメニューへの飛び入り参加者、多数の見学者などで、芝生広場は賑わいました。



藤田 俊哉さん



岡本 依子さん

小学校4~6年生を対象とするサッカー教室「キッズドリームスポーツチャレンジ in 彩都」では、元サッカー日本代表の藤田俊哉さん、テコンドーでシドニー五輪銅メダリストの岡本依子さんら、4人のアスリートから直接指導を受け、トレーニング方法やバスの出し方などを習った後、チームに分かれてのミニゲームが行われました。

子どもから大人まで、家族を対象とした「スポーツレクリエーション体験教室」では、専門家らの指導で、ラダーゲッター、フープディスクなど、誰でも気軽に参加できるニュースポーツのメニュー10種類を体験。青々とした芝生に覆われた約52,000㎡の広大な公園で、多くの人が、遊び感覚で体を動かす楽しさを味わいました。

- 主催/彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会
- 後援/茨木市教育委員会、箕面市教育委員会
- 協力/公益財団法人 都市活力研究所、公益財団法人 大阪府レクリエーション協会、一般社団法人 アスリートネットワーク
- 協賛/大塚製薬株式会社



サッカー教室



ミニゲーム



ラダーゲッター



ベタビンゴ



■ 彩都ライフサイエンスパーク

彩都ライフサイエンスパーク(LSP)では、全体20区画の内、15区画で既に13の施設が稼働しています。

現在LSPでは、株式会社ジーンデザインが、本年3月の竣工をめざして自社施設の建設を進めています。同社は、LSP内にあるインキュベーション施設の入居企業ですが、今まさに「インキュベーション(孵化器)」から、飛び立とうとしています。彩都で生まれたベンチャー企業による、初めての施設立地です。

あわせて、クマリフトグループの研究・研修施設の建設工事も進んでいます。

また、既に立地している日本赤十字社が、南側隣接地に施設を拡張することが決まりました。この結果、彩都ライフサイエンスパークの事業用地は、残り2区画となりました。



ジーンデザイン CMC研究センター 完成予想図

■ 第2回 バイオビジネスアワード受賞者セミナー

平成24年10月11日(木)、北大阪(彩都)を中核とするバイオ関連産業の集積を促進することを目的として、平成23年度に大阪で開催されたバイオシーズの表彰イベント「第2回バイオビジネスアワードJAPAN」大賞受賞者によるセミナーが、パシフィコ横浜で開催中の国際的バイオイベント「BioJapan 2012」会場内のホールで行われました。

■講師:佐賀大学医学部 教授 木村 晋也氏

■内容:「新規ターゲット抗がん剤(世界初ユビキリン1阻害薬)」



■ 彩都・中部地区

都市再生機構は、進出予定企業との間で分譲契約を締結し、平成24年6月から、造成工事を進めています。

あわせて大阪府は、西部地区と中部地区を結ぶ、岩阪橋梁の工事を進めています。

彩都バイオインキュベータ

サブライセンターの利用でキャッシュフローの改善

試薬、消耗品などの共同仕入れで在庫管理の効率化を実現。
また、プレゼン用機器の貸出等の細かなサービスをワンストップ窓口で対応しています。

民間ノウハウ活用バイオ特化型インキュベーション支援

公設民営方式の施設運営形態で、バイオ・ライフサイエンス分野の
事業活動に精通した民間事業者の専門家が常駐し、専門的な支援を行います。

大阪大学・医薬基盤研究所等周辺機関との共同研究に最適

JR大阪駅から約40分の好アクセス。また、大阪大学、医薬基盤研究所、
産業技術総合研究所等との連携により各機関の実験機器利用紹介が可能です。

効率的なバイオビジネスマッチング・ 販路開拓支援が可能

中小機構、近畿経済産業局、大阪府、茨木市、大阪大学、
近畿バイオインダストリー振興会議等との協働による、
ビジネスマッチングや販路開拓で多くの成功事例があります。

遺伝子組換え実験(P2) 病原体等微生物取扱可能

入居者独自で実験の安全性を審議する必要はありません。
研究開発に没頭できる環境提供の一環で、
施設として設置している安全委員会が審議します。

関西イノベーション国際戦略総合特区制度・ 彩都バイオベンチャー設備費補助金制度の利用が可能

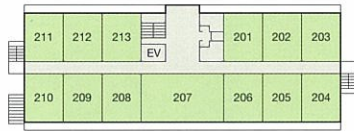
大阪府から彩都バイオベンチャー設備費補助金を
受けられるだけでなく、設備・機械・建物等に対する
投資税額控除など、総合特区の優遇税制があります。

彩都バイオイノベーションセンター

彩都バイオインキュベータ	
〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7-7-15 Tel.072-640-1060 Fax.072-640-1080	
延床面積 (m ²)	4,900m ²
竣工	平成16年4月
1室月額賃料 (最小～最大額)	208,687円(66.25m ²)～ 433,124円(137.5m ²) (税込)
自治体からの 賃料補助 ※要件あり	あり(茨木市から) 例)66.25m ² :208,687円 →補助引き後 126,187円
【共用部】 サプライセンター、共用会議室、共同機器室、動物舎、 リフレッシュスペース、給湯室、自動販売機、大型プリンター、 大型シュレッダー、TV会議システム etc.	



FLOOR Sample (2F/4F)



入居者の声

バイオビジックジャパン株式会社

代表取締役社長 小川 重人 氏

事業活動に精通した専門家による「柔軟な対応力」「創意工夫」が施された特色ある支援サービスは、入居して良かったと感じる最大の利点です。特に、ライフサイエンス分野に特化した豊富な情報提供やイベントの実施は、施設としての付加価値の提供が成されていると感じます。具体的には、専門性の高い講師を招聘しての無料セミナーや入居者間での活発な



人的交流を目的としたソフトボール大会の開催等であり、このような多岐にわたる全面的な支援こそが、この施設の大きな魅力です。起業間もないベンチャーにとって、大変心強い味方であると感謝しています。

施設内容特徴

- ◆ 機密性の高い情報を守る高度なセキュリティシステム完備 (各室ICカード+暗証番号)
- ◆ 全室ウェットラボ仕様 遺伝子組換え実験可能 (P2レベルまで) 各室個別空調完備
- ◆ 共用動物舎、共同利用機器室 (オートクレーブ・超純水製造装置・遠心分離機等)完備
- ◆ 100名超収容可能な会議室 利用可
- ◆ 停電対策として 非常用自家発電装置完備

支援メニュー特色

『彩都バイオサイエンスセミナー』の開催

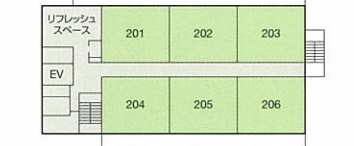
大阪大学や医薬基盤研究所に近接し、バイオ・ライフサイエンス関連企業の国内有数の集積地である彩都ライフサイエンスパーク内に立地しているため、最先端の研究機関・情報が集積しています。その立地環境を活かし、外部のセミナー参加希望者も受け入れ、関連企業間の交流を深める機会並びに入居者の研究・経営促進を促すテーマを厳選し、セミナーとランチ交流会を月に1度開催し好評を得ています。



彩都バイオイノベーションセンター	
〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7-7-20 Tel.072-640-1060 Fax.072-640-1080	
延床面積 (m ²)	2,547m ²
竣工	平成20年8月
1室月額賃料 (最小～最大額)	215,964円(68.56m ²)～ 223,491円(70.95m ²) (税込)
自治体からの 賃料補助 ※要件あり	あり(茨木市から) 例)68.56m ² :215,964円 →補助引き後 130,964円
【共用部】 共同機器室、リフレッシュスペース、給湯室、 自動販売機 etc. ※隣接する彩都バイオインキュベータの共用会議室、共用動物舎等の共用部 設備も利用できます。	



FLOOR Sample (2F/4F)



入居者の声

I.S.C.Lab.株式会社 代表取締役 今川 恭四郎 氏

高度なセキュリティシステム、充実した受配電、給排水、空調設備、清潔感あふれるキレイな貸室を目の当たりにし、静かな環境で研究に没頭できる抜群の施設だと感じ入居しました。入居後も地元自治体からの賃料補助や近隣機関との人的交流イベント等、支援サービスの充実度に変満足しています。

また、偶然の産物ですが、何度かあった震災時も全く揺れなかった強固な岩盤上に立地している事や計画停電対象外施設となった事は事業を営む上で一つの安心材料としてラッキーであったと思っています。本当に入居して良かったと感じています。



施設内容特徴

- ◆ 機密性の高い情報を守る高度なセキュリティシステム完備 (各室ICカード+暗証番号)
- ◆ 全室ウェットラボ仕様 遺伝子組換え実験可能 (P2レベルまで) 各室個別空調完備
- ◆ 共用動物舎、共同利用機器室、サプライセンター(ワンストップサービス窓口)利用可
- ◆ 100名超収容可能な会議室 利用可
- ◆ 停電対策として 非常用自家発電装置完備

IM室からのメッセージ

施設開設から8年が経過し、数々のベンチャーがここで事業を展開してきました。その成功例、失敗例はIM室の大きな財産となり、入居者支援・アドバイス等の際に活用しています。彩都ライフサイエンスパーク内に自社の研究施設を構える入居者も出現する等、多くの成功例が生まれてきています。



彩都バイオインキュベーション施設

入居企業
募集中!



彩都バイオインキュベータ



彩都バイオインキュベーションセンター



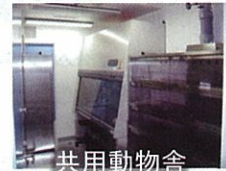
彩都バイオヒルズセンター

充実した研究環境

居室床面積 66.25㎡ ~
(全室ウエットラボ仕様)
賃料・共益費 月額 208,687円 ~ (消費税込み)
(賃料補助適用により、126,187円 ~)



居室



共用動物舎

共用の動物実験設備完備 (マウス・ラット)
共同機器室、会議室完備
遺伝子組換え実験可能 (P2まで)
病原体等微生物取扱い可能 (クラス2まで)
彩都バイオサイエンスセミナー/交流会での情報交換



共同機器



彩都バイオサイエンスセミナー

助成制度

設備費補助 (大阪府)

・研究設備費の2分の1補助(上限100万円)

賃料補助 (茨木市)

・1,000円または1,250円/㎡・月(上限120万円または150万円/年)

関西イノベーション国際戦略総合特区による優遇措置

・機械等の取得価額の15%を法人税額から控除(国)
・全国初の地方税ゼロ制度(大阪府)(茨木市も同様の制度開始)

施設への申込者紹介制度 (中小機構)

・報奨金:賃料1ヶ月分(上限105万円(消費税含む))

※上記はいずれも所定の要件あり



JR茨木・阪急茨木市と彩都西を結ぶ路線バスあり

周辺研究機関へのアクセス容易

彩都周辺の主な大学・研究機関など

- ・大阪大学吹田キャンパス
- ・大阪大学医学部附属病院
- ・国立循環器病研究センター
- ・大阪バイオサイエンス研究所
- ・産業技術総合研究所関西センター
- など

彩都ライフサイエンスパーク内の主な研究機関など

- ・(独)医薬基盤研究所
- ・(株)ジーンデザイン
- ・(財)日本食品分析センター
- ・日本赤十字社
- ・近畿ブロック血液センター
- ・(株)ペプチド研究所
- ・エムジーファーマ(株)
- ・彩都友誼会病院
- ・トーヨーポリマー(株)
- ・日本生命保険相互会社
- ・(一財)日本品質保証機構(JQA)
- ・八洲薬品(株)

お問い合わせ先:

バイオ・サイト・キャピタル株式会社

〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7-7-15

tel:072-640-1060 / email:support@bs-capital.co.jp

彩都バイオインキュベーション施設なら

こんな**メリット**があります！



ご入居いただいた方には…

設備費補助

大阪府 彩都バイオベンチャー
設備費補助金

【補助限度額・補助率】

設備費の2分の1以内（上限100万円/年）

（例）単年度で200万円の設備費に対し、100万円を補助

【対象者】 バイオベンチャー企業または個人

賃料補助

茨木市 バイオインキュベーション施設
賃料補助金

【補助金額】 本社が茨木市内/茨木市民

@1,250円/㎡（150万円/年まで）

上記以外

@1,000円/㎡（120万円/年まで）

【対象者】 バイオベンチャー企業または個人

特区制度

関西イノベーション国際戦略総合特区制度
による特例措置・支援措置

関西イノベーション国際戦略総合特区地域
ですので、特区に適用される各種支援措置を受けられます。

（例）2,000万円以上の機械等を取得

→取得価額の15%を法人税額から控除（国）

（例）当施設へ入居（＝特区地域へ進出）し、特区事業を展開

→地方税（府税・市税）が最大ゼロ（大阪府・茨木市）

ラボをお探しの方をご紹介いただいた方には…

申込者 紹介制度

中小機構 賃貸施設入居に関する
申込者紹介制度

ご紹介いただいた方がご入居を決められると、中小機構より
報奨金が支払われます。

【報奨金額】 賃料の1ヶ月分＋消費税相当額

（上限額105万円（税込））

【情報提供者の要件】

法人 …①会社法に基づく法人、②公益法人、協同組合

③監査法人、税理士法人、土地家屋調査士法人

個人事業者…公認会計士、税理士、土地家屋調査士、

不動産鑑定士、宅地建物取引業を営む者

※上記はいずれも所定の要件あり

お問い合わせ先：バイオ・サイト・キャピタル株式会社

〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7-7-15

TEL:072-640-1060 / email:support@bs-capital.co.jp

ようこそ
大阪へ

関西イノベーション国際戦略総合特区にいらっしゃい!

『関西イノベーション国際戦略総合特区とは』

大阪・関西の強みであるライフサイエンス分野（医薬品、医療機器、先端医療技術、先制医療）や新エネルギー分野（バッテリー、スマートコミュニティ）に集中投資し、研究開発から事業化、海外展開まで一貫した取組みで世界に向けて新しいイノベーション（製品・サービス）を生み出すエリアです。

⇒ **大阪では、特区エリアに進出いただける企業を募集しています！！**



特区の中で、大阪がお勧めする3つの地域！！



① 大阪駅周辺地区 ⇒ ICT・ロボットなど「知」の集積拠点

- ・1日平均250万人が利用するターミナル 大阪梅田周辺
- ・ロボットテクノロジーやユビキタス・ITといった産業分野を中心に人材・技術、情報、知的財産など次世代の産業を生み出す知的創造拠点（ナレッジキャピタル）を核としたまちづくりを行っている地域
- ・研究所、事務所等が立地できます。



② 夢洲・咲洲地区 ⇒ 環境技術・新エネルギー拠点

- ・関西の中でも大阪ベイエリアは、新エネルギー関連産業が集積
- ・夢洲は、国際コンテナ戦略港湾「阪神港」を背後地とした大規模工場物流施設に適した産業・物流拠点となる地域
- ・咲洲は、企業本社や研究所等の都市機能が集約した研究開発ビジネス拠点となる地域
- ・工場、研究所、物流拠点、事務所等いずれも立地できます。



③ 北大阪(彩都等)地区 ⇒ 創薬・医療機器・再生医療等の拠点

- ・北大阪の丘陵地に広がる緑豊かな地域
- ・大阪大学や武田薬品などバイオ関連研究施設や企業が多数集積
- ・産学連携により、バイオベンチャーを産み育てる環境基盤の整った地域
- ・研究所、事務所等が立地できます。



大阪でビジネスを行うとメリットがたくさん！！

① 充実したインセンティブとサポート体制

○特区のインセンティブ

- ・国の規制・制度の特例、税制・金融措置
- ・自治体による地方税の軽減
【地方税最大で0】

○行政によるサポート

- ・補助金、各種相談、ビジネスマッチング支援

○進出支援機関によるサポート

- ・O-BIC、JETRO等
- (例) O-BIC：在留資格や登記手続きをサポート

② 圧倒的なアクセス

○国際ビジネス拠点に相応しい高いハブ機能

- ・関西国際空港、阪神港等

○強固な物流インフラ

- ・発達した高速道路、幹線道路

○充実した公共交通ネットワーク

- ・鉄道網、バス網

③ 便利な生活環境

○大阪は世界の住みやすい都市ランキング アジア1位

世界の住みやすい都市ランキング2012年度

○安心の医療サービス、充実した教育環境

- 豊かな食文化や観光資源

・たこ焼き、きつねうどん、大阪城、USJ等

まずはお気軽にお問い合わせください

お問い合わせ
窓口

大阪府 商工労働部 成長産業振興室 特区・立地推進課
〒559-8555 大阪市住之江区南港北 1-14-16 大阪府咲洲庁舎25階
TEL 06-6210-9818 FAX 06-6210-9481
URL: <http://www.pref.osaka.jp/ritchi/tokku/index.html>

医療機器相談窓口のご案内 (関西広域連合)

- 医療機器分野でのビジネスにご関心はありませんか？
- 医療機器開発でのお悩みはございませんか？



◎ 関西広域連合(広域産業振興局ライフサイエンス産業振興課)では、「医療機器相談窓口」を開設しています。

◎ 薬事法関連を中心に、多様なご相談に対応しております。

◎ 専門相談員が、個別にご相談に応じます。

主なご相談内容

- (1) 医療機器の薬事関係法規上の取扱いに関する相談
- (2) 医療機器の企画から研究開発に関する相談(治験を含む)
- (3) 医療機器に関する各種相談(販路開拓に関するものを含む)



ご相談日時など

原則、毎週木曜日(土日祝日及び年末・年始を除く)

午前9時30分から11時30分 まで、および午後1時から5時 まで

相談場所は・・・

グランフロント大阪 タワーC ナレッジキャピタル7階

住所: 大阪府大阪市北区大深町3-1

【最寄駅】JR大阪駅、地下鉄梅田駅、阪急梅田駅、阪神梅田駅

または

関西広域連合広域産業振興局ライフサイエンス産業振興課

住所: 大阪府豊中市新千里東町1-4-2 千里ライフサイエンスセンタービル20階

【最寄駅】北大阪急行電鉄千里中央駅

ご予約は・・・

以下専用ページよりダウンロードした申込書に必要事項を記入の上、
メールまたはFAXでご予約ください

◆ 申込書ダウンロードページ ◆ <http://www.kouiki-kansai.jp/contents.php?id=1059>

◆ 申込書送付先 ◆ メール: iryoukikisoudann@kouiki-kansai.jp
FAX: 06-6833-8170

※メールによる相談、回答は実施しておりません。予めご了承ください。

※申込書は下記、問合せ先でも配布しております

事前予約制

相談費用

関西広域連合域内※に事業所を有する企業等: **無料**

但し、同一相談者、同一案件相談の**3回目以降6000円/回**

関西広域連合域内に事業所を有しない企業等: **6000円/回**(詳しくは下記までお問い合わせください)

(※滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県)

お問合せは・・・

★ 関西広域連合広域産業振興局ライフサイエンス産業振興課(大阪府商工労働部成長産業振興室バイオ振興課内)

TEL: 06-6115-8100 FAX: 06-6833-8170

★ インターネットでもご紹介しています! URL: <http://www.kouiki-kansai.jp/contents.php?id=1059>